

8th・阪急

ええはがき コンテスト

～阪急沿線の美しく、幸せいっぱいな風景～

入賞作品集

目次

第8回阪急ええはがきコンテスト ～阪急沿線の美しく、幸せいっぱいな風景～ について……………	1
最優秀賞 写真部門……………	2
最優秀賞 絵画部門……………	3
歴史・思い出賞 ……………	4
学生優秀賞……………	5
審査員賞 写真部門……………	6
審査員賞 絵画部門……………	7
大阪ええはがき研究会賞 ……………	8
エリア賞(神戸線賞) ……………	9
エリア賞(宝塚線賞) ……………	10
エリア賞(京都線賞) ……………	11
秀作賞……………	12
佳作 神戸線……………	16
佳作 宝塚線……………	23
佳作 京都線……………	30
阪急ええはがきコンテストの軌跡 ……………	37
審査員の先生方からのメッセージ ……………	44

※作者名にPNと付記した方はペンネームです。

ごあいさつ

地域(まち)の魅力を再発見し、発信するイベント「阪急ええはがきコンテスト」。

8回目となる今回は、阪急電鉄全線の地域を対象に、テーマを「阪急沿線の美しく、幸せいっぱいな風景」といたしました。

日常風景の中の魅力を切り取った写真や絵画など、1,000点に迫るご応募があり、中には海外からの作品もありました。

テーマには「美しく」「幸せいっぱい」と2つのキーワードがありましたが、美しさや幸せには数えきれないほどの種類があるのだと改めて感じることができました。

写真として絵画として技術が素晴らしいもの、コメントと作品が一体となり何度も見直してしまうもの—審査員の先生方が熱い議論を重ねた結果、見事選出されたのが、この作品集でご紹介する76作品です。

この作品集を通じて、地域の魅力を再発見し、訪問のきっかけとしていただければ幸いです。

阪急電鉄株式会社
2017年12月

阪急ええはがきコンテストのホームページでは、今回のコンテストの全入賞作品の「ええはがき」がダウンロードできます。また、過去7回〈2010年 宝塚線・箕面線沿線〉〈2011年 今津線沿線〉〈2012年 京都〉〈2013年 京都線 part2〉〈2014年 京都線 part3&千里線沿線〉〈2015年 神戸線・伊丹線・甲陽線〉〈2016年～あの人に伝えたい、阪急沿線の日常～〉の「ええはがき」もダウンロードすることができます。



ホームページURL
<http://www.hankyu.co.jp/eehagaki/>

第8回 阪急ええはがきコンテスト

～阪急沿線の美しく、幸せいっぱいな風景～について

募集作品

地域(まち)の魅力を写真や絵で切り取り、作者の思いと地図を添えて発信する「ええはがき」。今回は「阪急沿線の美しく、幸せいっぱいな風景」をテーマに、阪急全線地域を対象に作品を募集。思い出の中の風景等を対象にした作品や、組作品の応募も可。

作品募集期間

2017年4月1日～2017年8月31日

対象エリア

全線

賞

最優秀賞 写真部門	1作品	大阪ええはがき研究会賞	1作品
最優秀賞 絵画部門	1作品	エリア賞	各1作品
歴史・思い出賞	1作品	(神戸線賞・宝塚線賞・京都線賞)	
学生優秀賞	1作品	秀作賞	4作品
審査員賞 写真部門	1作品	佳作	62作品
審査員賞 絵画部門	1作品		計76作品

審査員

有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)

関係組織・団体

主催：阪急電鉄株式会社
 共催：阪急阪神ホールディングス株式会社
 後援：大阪府、京都府、兵庫県
 協力：大阪ええはがき研究会、株式会社阪急アドエージェンシー

▶ ええはがきとは…

ええはがきは、「大阪ええはがき研究会」が提唱するまちの魅力を発信する絵はがきのこと。写真やスケッチに加え、作者の思いを伝えるコメント、撮影・スケッチした場所の地図が載っているのが特徴です。

ええはがきの3つの楽しみ方

見て楽しむ

この作品集を見て、沿線のええポイントを再チェック！
お気に入りの作品はWebからダウンロードしよう！

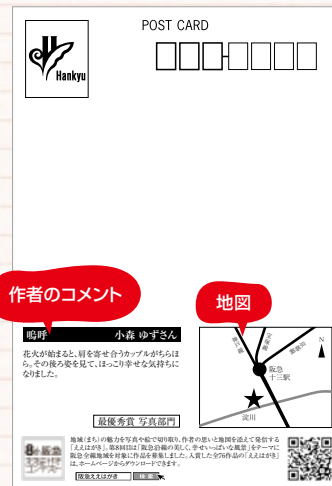
行って楽しむ

ええはがきを片手にまちの魅力を探しに行ってみよう！

送って楽しむ

ええはがきはもちろん、はがきとして活用OK！
あなたの周りの人に送って、まちの魅力を発信してみよう！

写真・スケッチなど



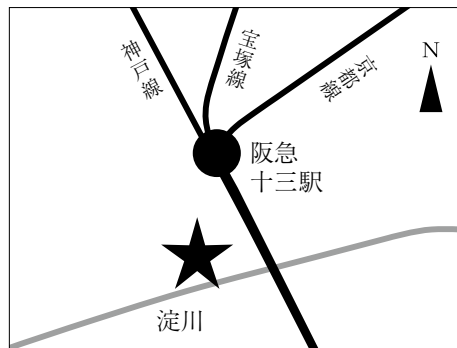


嗚呼

小森 ゆずさん

メッセージ:

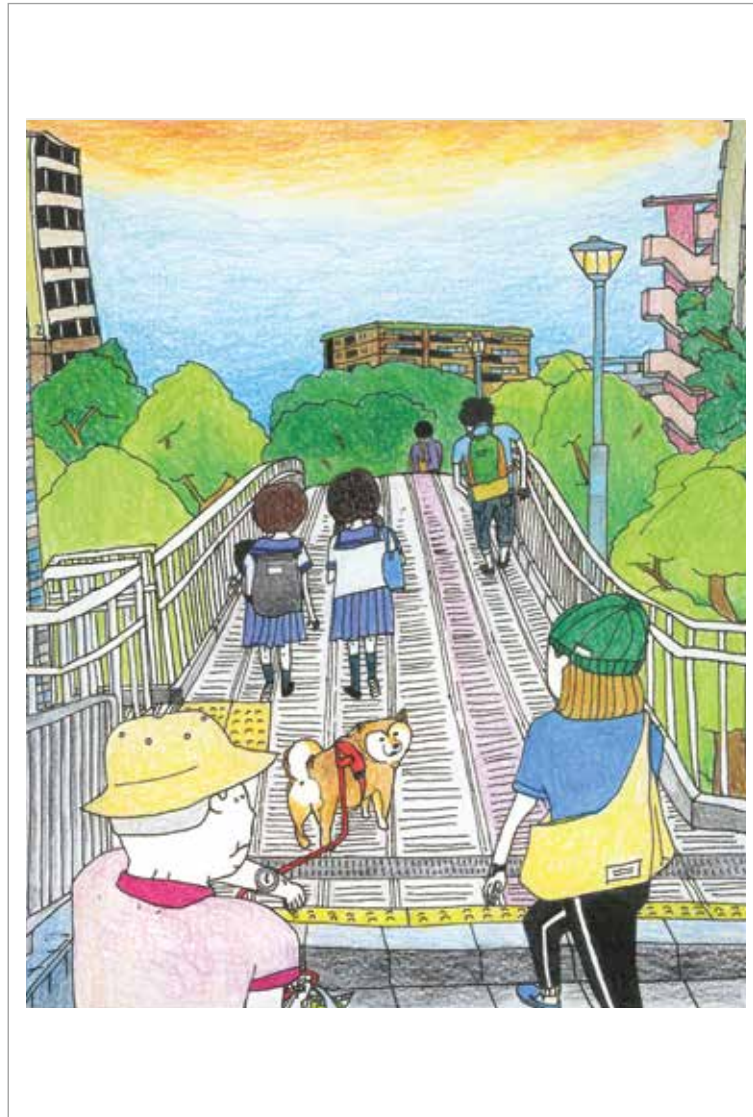
花火が始まると、肩を寄せ合うカップルがちらほら。その後ろ姿を見て、ほっこり幸せな気持ちになりました。



審査員
講評

淀川河川敷で展開する恒例の花火大会。花火ファンも年々多くなり、各地の花火大会を巡っている人も増えているという。この作品は数ある花火写真の中でも非常に優れた作品です。まず色合いが素晴らしく美しい。上下二段に写る赤みを帯びた花火、それも線香花火のような筋状の花火と綿状の花火が見事に対照をなしている。

花火を写す技術もレベルが高い。花火と環境をとらえるためのシャッタースピードと絞りの露光決定の見事さに感服する。肩を寄せ合うカップルが写っていたら、今回のテーマにも合致し、なおよかったでしょう。この美しい光景を見ている観客の幸せ感が画面からも伝わってくる作品です。(有野永霧先生)

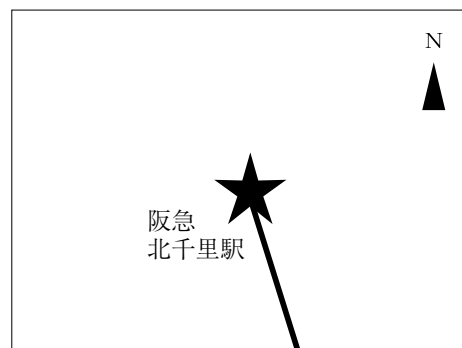


みんな帰り道

中川 歩美さん

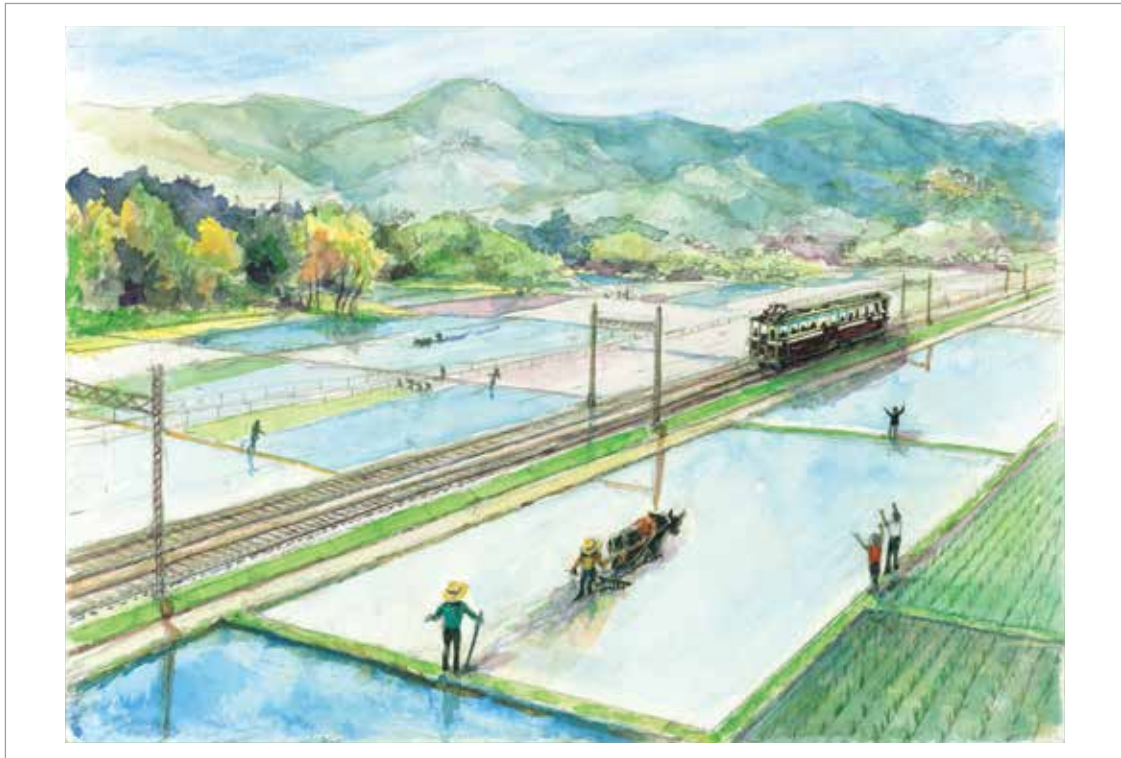
メッセージ:

千里線の終着駅である北千里は緑の多い住宅地です。夏は明るいうちに帰れる幸せを感じつつ、同じ電車で帰ってきた北千里の仲間たちに混じって、私も歩道橋を渡ります。私の地元はきれいです。



審査員
講評

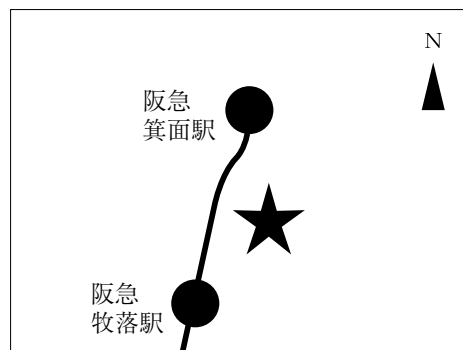
終着駅を降り、改札口を出ると緑深いわが町。この歩道橋を渡って家路に向かう人たちの中には顔なじみの人もおられるのでしょう。日々繰り返される穏やかな時間の一コマです。この絵は、魅力ある絵を構成するための効果的な手段を使っています。歩道橋の向うとこちらの人物の描写で歩道橋の高低差を表現し、同時に遠近も表現しています。穏やかな景色ですね。振り向いた柴犬だけがこちらを見、その他の人たちは全員背を向け、帰路をうまく表現されています。いつもの何気ない日常風景、幸せ感が溢れるこの絵に共感します。(井上正三先生)



箕面駅近くを走る連合軍専用列車 岡島 信博さん

メッセージ:

昭和21年～24年頃まで運行されていた白線入り駐留軍専用電車、箕面駅近くの田園風景は私の思い出の中の心に残る景観です。箕面山の中ほどに洋館の三角屋根の別荘(桂公爵別邸)があり、小学生の私の思い出深い風景です。



審査員 講評

国鉄にも私鉄にも、当時、駐留軍専用列車があったのですね。コメントにある桂公の別邸とは松風閣のことでしょうか。桂公のお鯉さんの話を思い出します。絵の内容には他にも興味深い点がいくつもあります。手前の田圃では、一人のお百姓さんが目印の棒を立て、牛がそれに従って耕やし、畦道では二人の人が専用列車に手を振っています。列車からも駐留軍の兵隊が手を振っているのかもしれませんが。向うの田圃では横一列になって苗を植えています。水を張った田が陽を反射し美しく輝いています。当時のどこでも見ることが出来たのかもしれませんが、今は見ることが出来ない風景ですね。これが箕面線の沿線風景であったと知ると歴史の変化の速さに驚きます。この地にしかない歴史の一コマをしっかりと表現してくださいました。(井上正三先生)

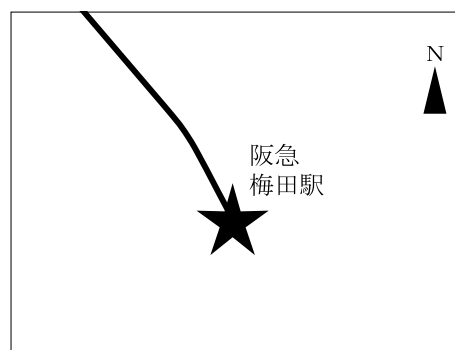


我が家の爽風

近藤 成耶さん

メッセージ:

阪急電鉄の模型では、あまり製品になっていないので自分の家だけのとてもレアな作品だと思います。秋の鉄コレのリニューアルの7000系はとても楽しみです。



審査員 講評

一見ただけではわかりませんでしたが、よくよく見ると爪より小さい細かなパーツまで忠実に再現されています。この気迫、この想い入れ! 阪急電車への想い入れもさることながら、ミニチュアを持っている作者がとっても幸せいっばいであることが伝わってきます。製品化されていないものなら自分でつくり、好きなことはとことん突き詰めて実現する。さすが若い学生さん! その気持ちを忘れずに、これからもいろんなことにチャレンジして欲しい、と思わずにはられない作品です。(杉本容子先生)

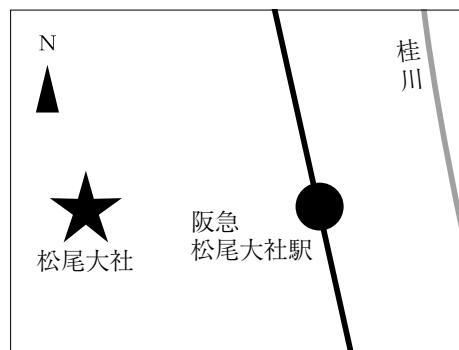


ひな流し

谷藤 由紀夫さん

メッセージ:

京の祭りを極めたい方へ 数々の年中行事が行われる松尾大社、その中でも華麗で優雅なひな祭りの催事です。



審査員 講評

京阪神は歴史見聞ができる日本一の地域です。特に京都は伝統文化の花園とも言えます。古式にのっとり執り行われる様々な行事も日本人はもちろん、海外の観光客にも興味が尽きなく、時間と空間の異次元体験ができます。美しい伝統文化を身近に接することができるこの沿線住民の至福感が感じられる。

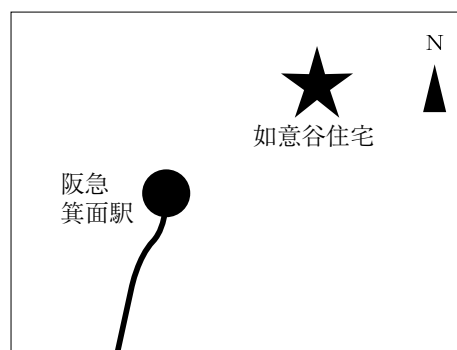
松尾大社の催事も華麗にして優雅に執り行われる。春の吉日の年中行事が、品格さえ感じさせる構図で表現されている。カメラマンのやや高い位置からのアングル、人物の遠近感のある配置、立体感が強調されるやや逆光気味の太陽の位置、色彩の晴れやかさなど、実に充実した構図でこの雛流しの行事が見事にとらえられている。作者がもっている文化感応度と映像感覚の高さが光っている。(有野永霧先生)



満開の花に囲まれお弁当 岡島 信博さん

メッセージ:

千里中央の高層マンションが見える箕面山の麓、団地と団地に囲まれた谷と池の縁、毎年美しく手入れされた芝桜・水仙など花々に囲まれ一家で食べる花見弁当は見ていても、最高の幸を感じます。



審査員
講評

高層ビル群を背景に、なだらかな斜面には芝桜とゆきやなぎの絨毯、そして見事な桜。こんな場所で花見弁当なんてそれは幸せでしょう。景色の良さもさることながら、絵の構成がうまいです。手前の斜面の芝桜とピンクの桜の木、その向こうに白いそめいよしの横並びの層、そしてその背後に緑の樹林群、その又、背後に高層ビル群。それぞれの色を持つ4層で構成される奥行感がとてもいいです。いずれにしても行きたくなる場所ですね。(井上正三先生)

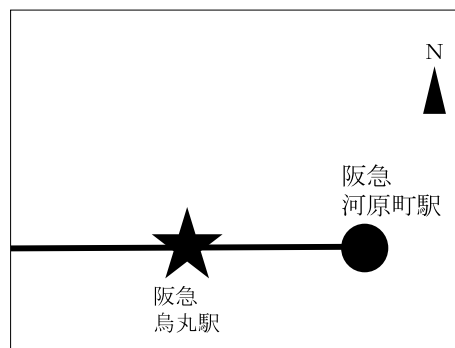


眼差し

るりえーる(PN)さん

メッセージ:

古くは疫病を鎮めるために行われた祇園祭は千年以上続き、今は観る人に幸せいっぱいの感動を与えてくれます。京都の暑い暑い夏に、この行事を支えてくれる人々の熱い思いと、真剣な眼差しを切り取りました。



審査員
講評

鮮やかな緋色、きりりとした眼差し。あまりのインパクトに、事務局のみなさんが虜になっていた作品です。もちろん審査会でも文句なしの人気ぶり。山鉾よりもおじさまにフォーカスしたフレーミングで、「祇園祭を切り取るのにここか?!」という意外性、独自の感性が素晴らしかったです。京都のまちかどにこのええはがきが売られていたら、外国人観光客の方々も思わず手にとるでしょう。他のまちの魅力を切り取ったところも、ぜひ見てみたいです。(杉本容子先生)

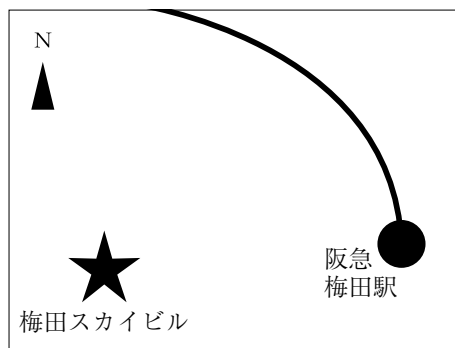


明日も

小森 ゆずさん

メッセージ:

家族・友人・恋人と、夕日を眺める人々。隙間なく並んでいます。それぞれの時間がゆっくり流れているように見えました。



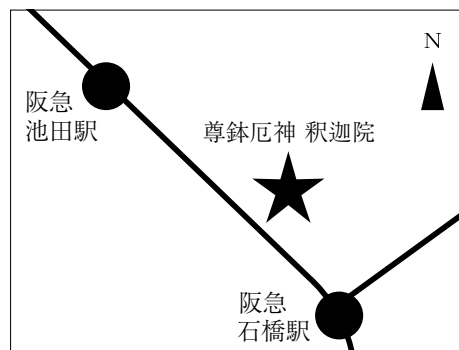


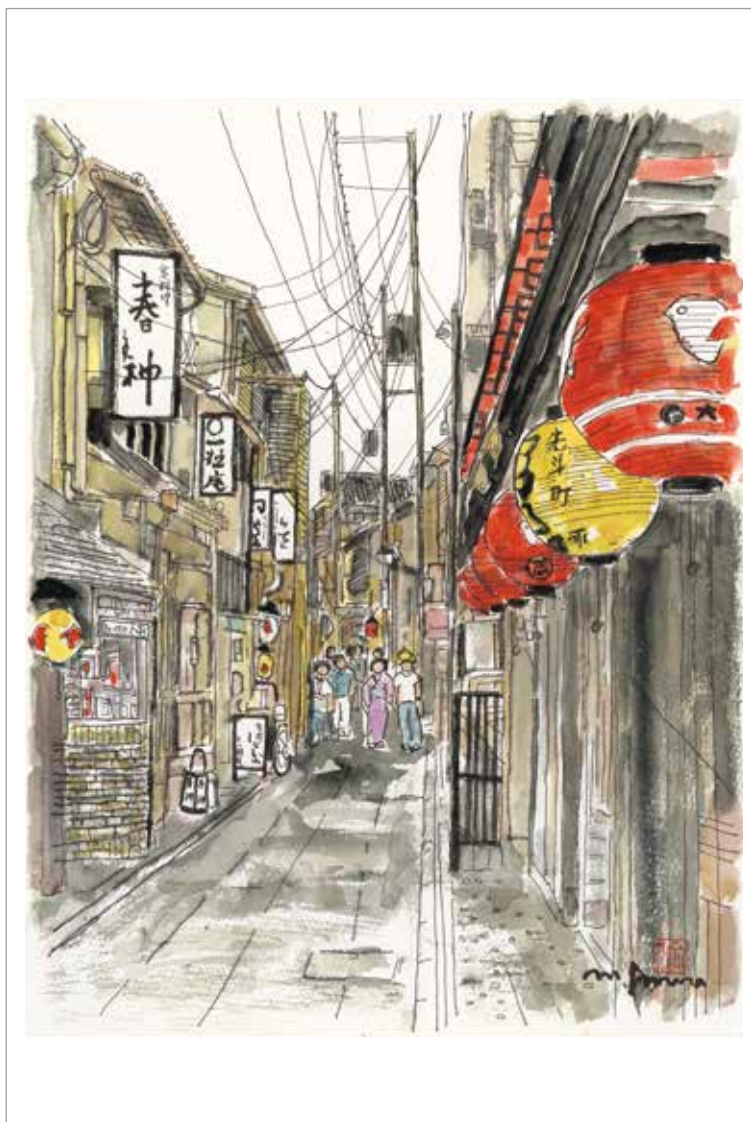
春日和

金岡 明光さん

メッセージ:

地元で長い寺院で、春夏秋冬と境内は四季がたのしめる
いやしの場。地蔵様も笑顔で人々の幸せをねがっています。



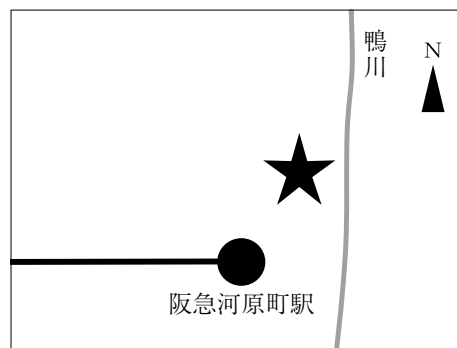


先斗町の夏日

居村 倫也さん

メッセージ:

京都は多くの内外の観光客で賑わう街ですが、最近では夜の街「京都・先斗町」は昼間多くの外国人が闊歩しています。狭い道路や看板等の個性溢れる「和風」が人気があるようです。



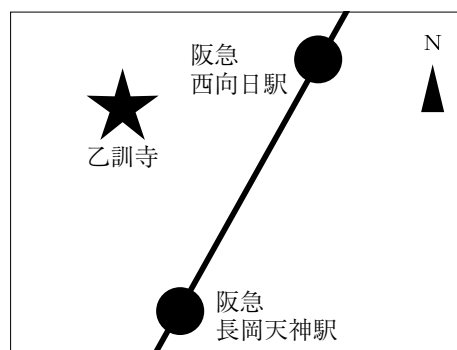


日傘に守られて

岡本 一高さん

メッセージ:

ボタンの花が日傘で直射日光から守られていました。

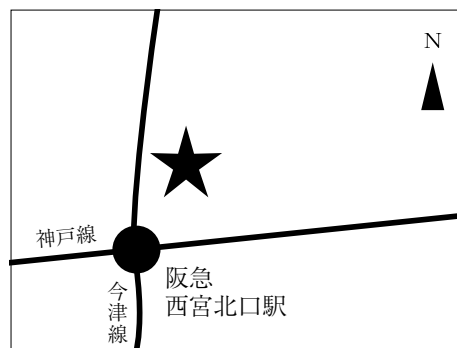


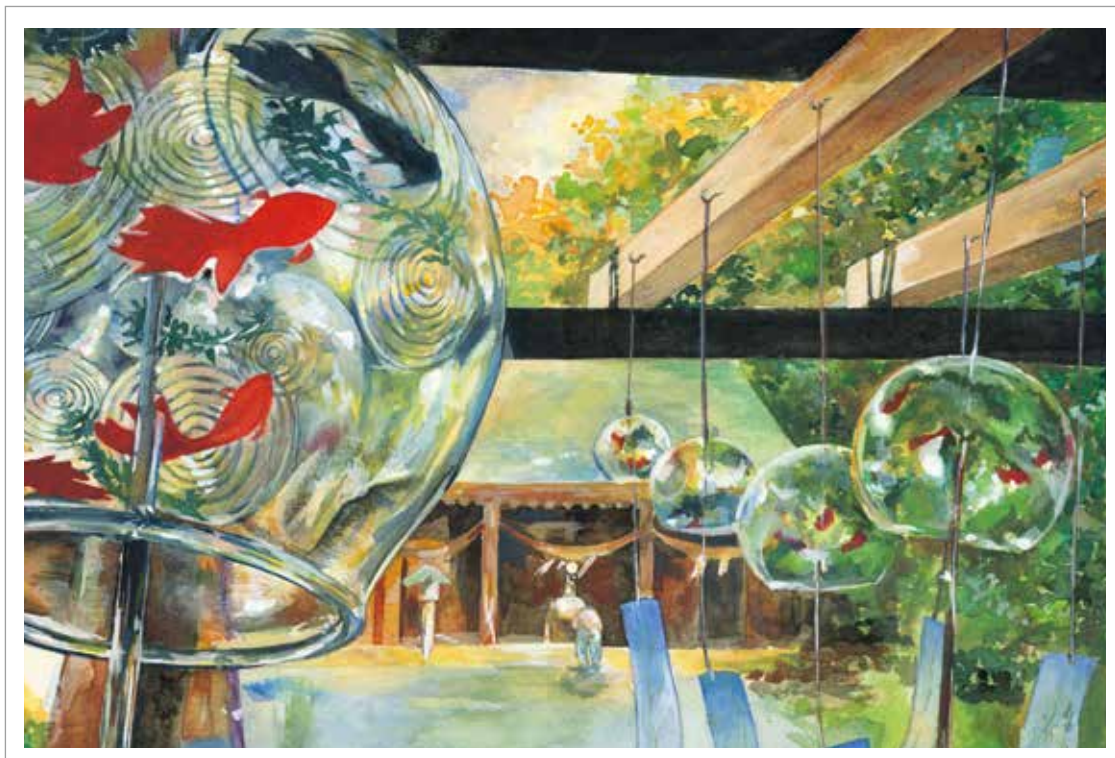


阪急今津線西宮北口駅の街並 中川 義弘さん

メッセージ:

西宮北口駅の北側の今津線の踏切の東側は近代的な施設のアクタ西宮があります。しかし、西側は居酒屋や老舗の和菓子屋や金物屋のあるごちゃごちゃした街並ですが、なんとなく落ち着く住みやすい街です。



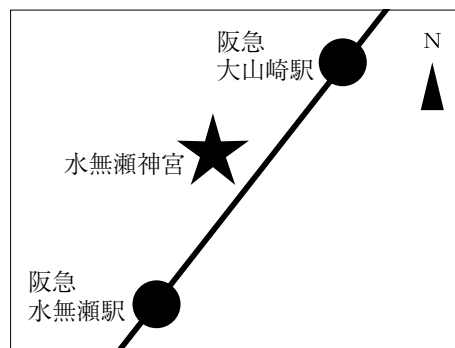


幸せを願う

高田 紗衣さん

メッセージ:

幸せとは、願うだけで心が満たされる美しいものです。その原点が、祈る為の場所なのではないでしょうか。幸せ溢れる水無瀬神宮の水の流れ、風鈴の音、祈りの手、全てが私の心を満たしてくれるようです。



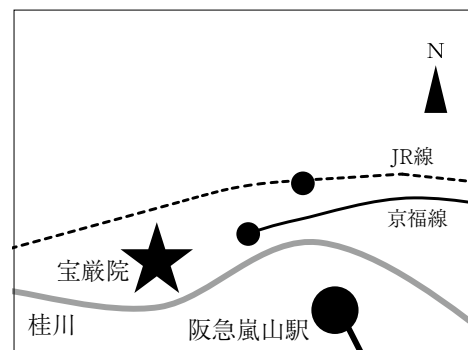


雪化粧する羅漢さん

松山 俊弘さん

メッセージ:

雪化粧をする嵐山羅漢さん。綿帽子を被り、白いショールを掛け、雪の降る冬の日の化粧を楽しんでいる様にも見える。

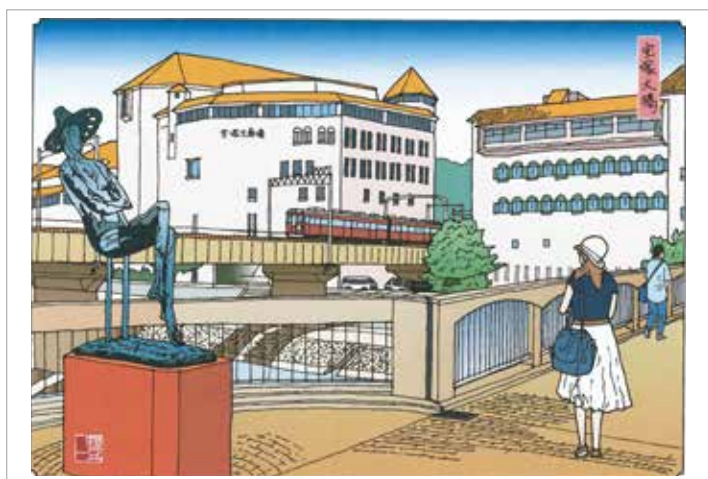
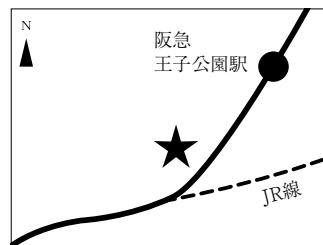




阪急電車と初夕陽

矢野 英樹さん

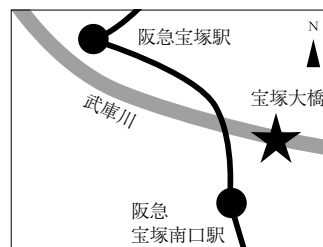
メッセージ:ふとした時に一人でコーヒーを飲みながら阪急電車を眺めるリラックスできる場所。夕陽から飛び出して来たような阪急電車を見るのがとても好きです。



宝塚大橋

おかだ とよいちさん

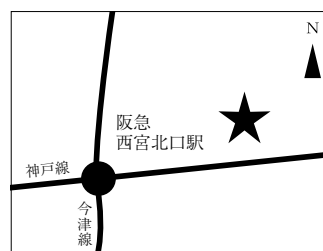
メッセージ:宝塚南口駅から武庫川にかかる宝塚大橋を渡れば手塚治虫記念館がある!いつか大劇場にも入ってみたいものです!!



電車の顔がいっぱい

中村 かおるさん

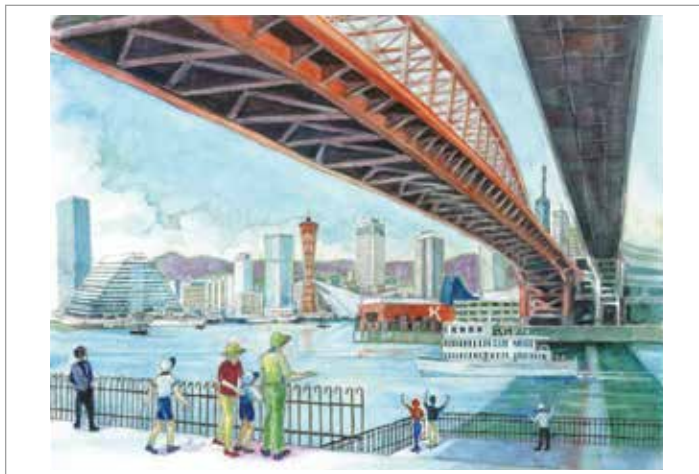
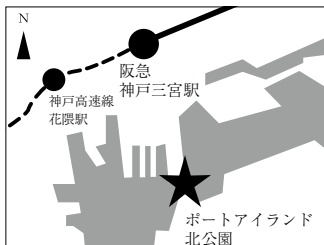
メッセージ:車庫の東側の歩道からはたくさんの電車を正面から見るすることができます。小さな男の子が夢中になっている姿を目にする事も。電車好きの子供(大人も)の幸せいっぱいな風景を切り絵で表現してみました。



夢の町神戸港

岡島 信博さん

メッセージ:大人も子供も楽しめる美しい港、神戸港。いつも楽しい夢をあたえてくれる港。幸せな町神戸。子供が喜ぶポーアイ。



高台のバラ園

佐伯 孝司さん

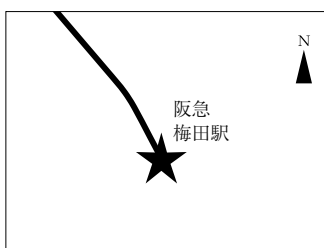
メッセージ:いい香りにつつまれ、帰り道では大阪市内まで見渡せる、元気をもらえる場所です。



阪急電車に乗りたい!

高橋 悠さん

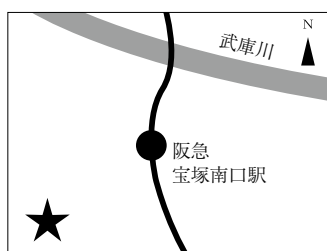
メッセージ:マイペースな息子は不得意がたくさんありますが、電車が大好きです。特に阪急電車の渋いカラーが好きで、いつか乗るのが夢です。不得意を克服し小学生になれたら阪急に乗ると約束をして、がんばっています。





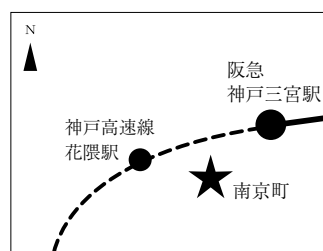
道の真ん中に桜の老木 寺本 眞吾さん

メッセージ:宝塚南口駅近くの住宅街の道の真ん中に桜の老木があった。まわりの住人が大切にしているようで、今年もどうにかわずかな花を咲かせていた。なぜこんな道の真ん中にあるのか分からない、ちょっと不思議な桜である。



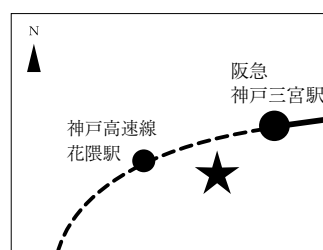
南京町 足立 明さん

メッセージ:神戸市中央区の元町通と栄町通にまたがる狭いエリアが通称「南京町」。日本三大チャイナタウンのひとつに数えられる神戸の中華街です。休日のお昼時には移動するのも大変なくらいの人出で賑わっています。



ヨーロッパテイスト 川井 敏生さん

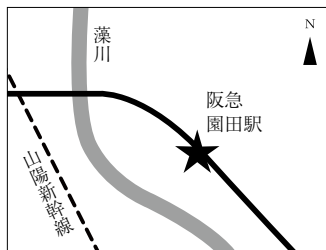
メッセージ:神戸に行く时必须立寄る場所で気にかかります。レトロな姿に引きつけられます。取りこわされるとの話も聞きましたが真偽の程はわかりません。





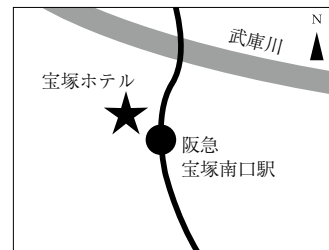
仲良しおっさん組 田中 健二さん

メッセージ:今年の6月26日に亡くなった愛犬のアイスと最後に電車で三宮方面に行きました。日頃から阪急電車を利用し、沿線のいろんな場所に行き、散歩を楽しんでました。アイスありがとう。また逢いましょう。



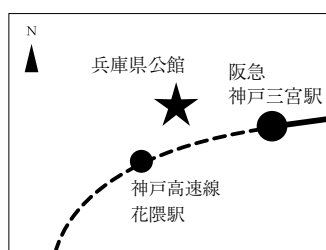
思いがけない出会い nandaka(PN)さん

メッセージ:月地線を歩いていて、ふと宝塚ホテルを見上げると、黒猫がひょっこり顔を出しました。思いがけない出会いにほっこりです。



桜の公館 岡田 忠良さん

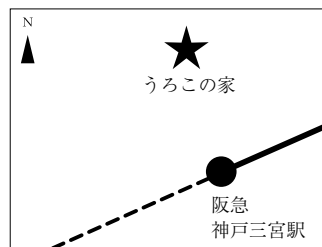
メッセージ:兵庫県公館にはアプローチの両側に桜が植えられ、満開の頃には、明治の建物とのマッチングが絵になる名所です。





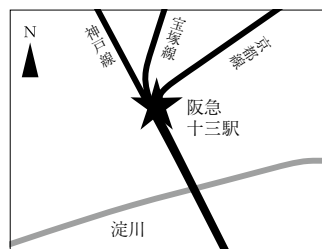
神戸異人館 うろこの家(旧ハリヤー邸) 山口 潔子さん

メッセージ:丸い塔やサンルームのある高台の洋館。周囲の細い坂道も背景に迫る山も、神戸らしい風景です。外壁のうろこを一枚ずつ塗るのが楽しかったです。



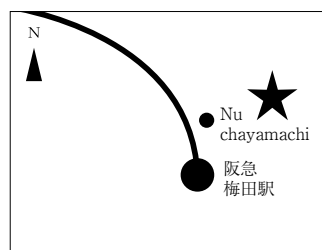
日常の一瞬 Gunther Marzinさん

メッセージ:モダンな姿。電車と着物。日本の生活の一部を切り取った。さみしそうに見えるかもしれないが、見る人にとって感じ方が違う。いつも通りの生活こそが、幸せなんだということに気付かせてくれる。



涼しくなーれ!! 羽嶋 和子さん

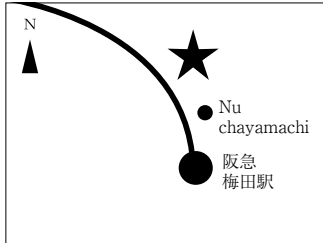
メッセージ:雨水をためて利用するエコ打ち水。誰でもが参加できますがやはり浴衣を着た人が打ち水をしているのは風情があります。



LOVE

前川 敏夫さん

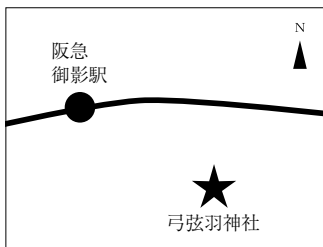
メッセージ:スロウデイにリニューアルして2回目。キャン
ドルアートに、いつも引きつけられてしまいます。



勇壮宮入

岡田 忠良さん

メッセージ:弓弦羽神社では、毎年8台のだんじりが宮入
を行います。境内では砂ぼこりが舞うほど勇壮な宮入と
なります。



夏の終わりの向こうがわへ まさやん(PN)さん

メッセージ:宝塚市民スポーツセンタープールの帰り、阪
急バスに乗っている時に公園を通りかかり、楽しく噴水で
遊ぶ子供達と親子をバスの中から撮りました。逆光の中、
夏の終わりの風景にも見えました。

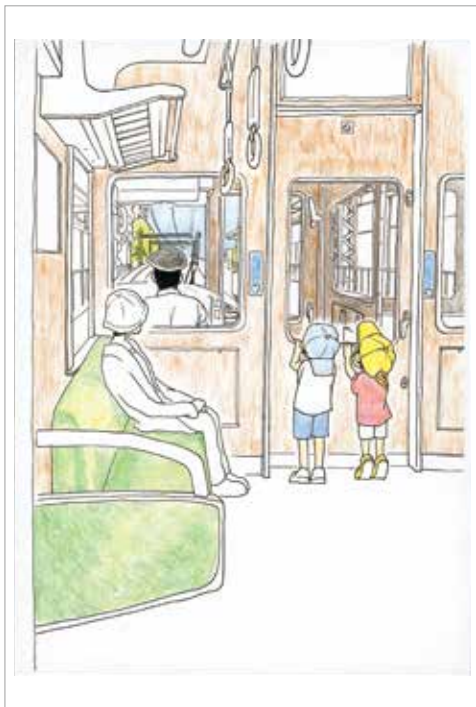
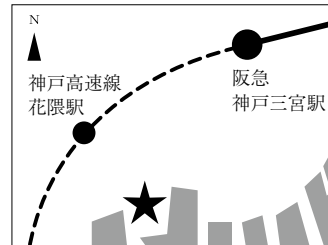




早春のシーサイド

岡田 忠良さん

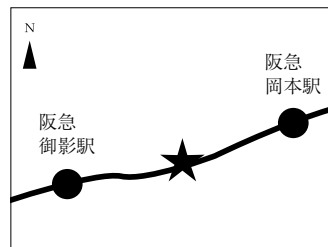
メッセージ:ハーバーランドの神戸港めぐりの船が発着する「かもめりあ」は、中突堤に停泊するクルーズ客船が見られるスポットです。



あの子の特等席

上田 華乃子さん

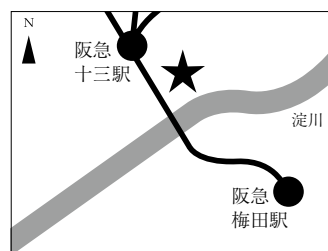
メッセージ:乗車するなり先頭の窓ガラスにかけていって迫る景色を視界いっぱいにする子どもたちの楽しげな背中、阪急電車の茶色と緑の車内と、晴れた日の澄んだ空や岡本周辺の木々を伴って印象深く目に焼きつきます。



思い思いの河川敷

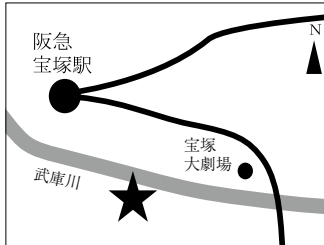
水上 毅さん

メッセージ:新淀川の十三よりの河川敷の風景です。対岸には梅田のビル群が美しく見えて、鉄橋を渡る電車の音も何か心地よいロケーションに、思い思いの接し方をする人がいっぱい。



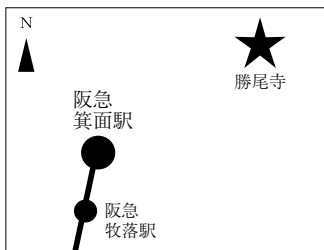
夢の宝塚劇場に到着 なおたろう(PN)さん

メッセージ:宝塚劇場という夢のお城が駅。今から始まるパーティーに阪急電車がまもなく到着する。長く雨が降った後、今から楽しく幸せな事がたくさん待っている様子を穏やかな武庫川やオレンジの屋根が迎えてくれる。



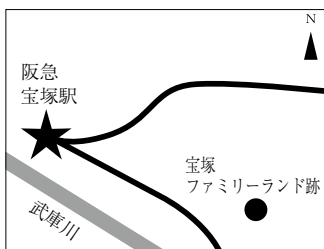
ふたり 江頭 裕司さん

メッセージ:苔の上で仲良く並んでいた二人のダルマさん。遠くの景色を見ながら何かを語り合っているような仲睦まじい様子にほっこりした気持ちになりました。



世界はひとつ 高石 めぐみさん

メッセージ:手作りの服を着た三姉妹と両親揃って久しぶりに宝塚ファミリーランドへ向きます。いつも「世界はひとつ」に乗り、夢のような景色を巡り、心はわくわくでした。帰りの車中、父にもたれ幸せな顔をしてうとうとと夢心地。





小さい探検隊

前川 敏夫さん

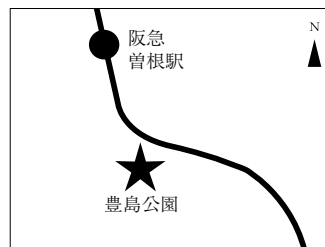
メッセージ:五月山で紅葉を撮ってたら、父親に連れられた小さな探検隊が紅葉を踏みしめて下山して行った。山道に一筋、光が射したような、明るい気分に。



きれいな曾根

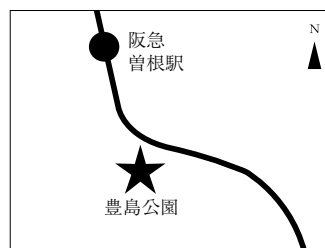
関 瞳さん

メッセージ:曾根駅の近くの豊島公園から阪急電車が走っているのが見えます。電車が好きな息子は、通るたびに喜びます。花とみどりもたくさんあってステキな公園で楽しかったのがそれが伝わったらいいなあと思います。



ぼくの大好きな阪急電車新1000系 関 倫太郎さん

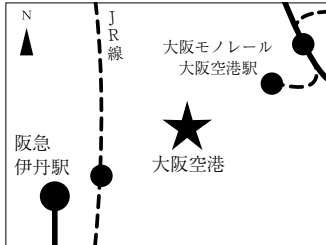
メッセージ:豊島公園はきれいな花がいろいろいっぱいさいています。阪急電車もきれいなマリーン色にかがやいています。木もいっぱいあります。車もぶるんぶるんはしています。空も晴れています。豊島公園はきれいだね。



空とぶクジラ

江頭 裕司さん

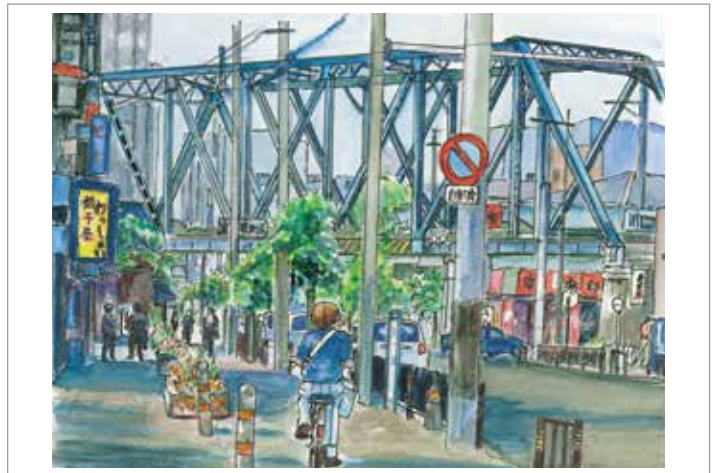
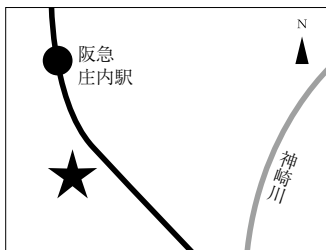
メッセージ:着陸直前の飛行機は、まるで生きもののように細かく姿勢を変えながら頭をかすめていきます。その姿は大空を悠々と泳ぐ巨大なクジラのように見えました。



阪急牛立の鉄橋

鈴木 玉香さん

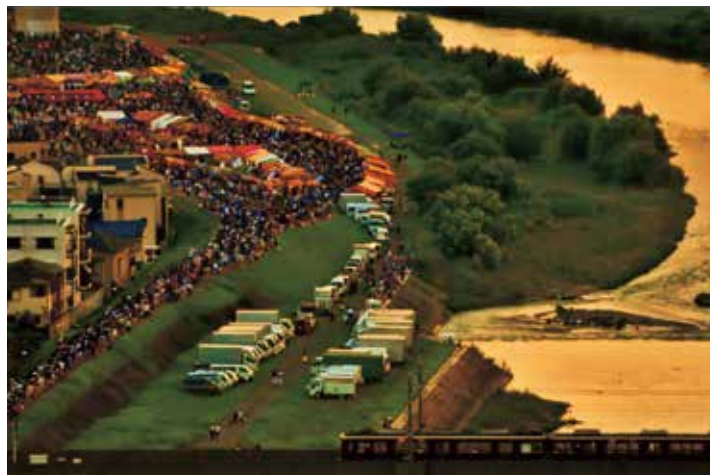
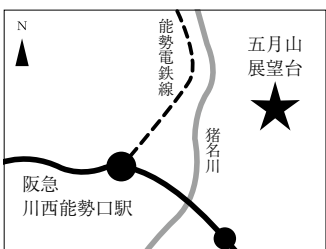
メッセージ:小3の夏休みの朝よく弟とここに来た。電車を見上げて“ハンキュウ”と喜んでいた。何十年ぶりの鉄橋はビルに囲まれしっかり残っていた。「さあ、帰って御飯にしよ」背中にそう言いたくなかった。



打上げ間近

清水 潤三さん

メッセージ:打上げまであと1時間。大勢の人がその時を待ちわび詰めかけている。会場は既に立錐の余地もない人人人。黄昏の猪名川を背景に、阪急電車はこの光景をよく見ている。猪名川花火大会間もなく開演。

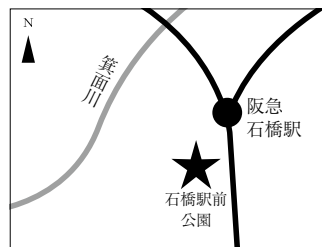




今日から夏休み!

中井 藍さん

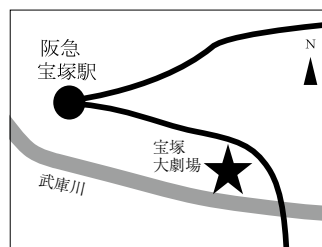
メッセージ:石橋駅前公園にはユニークなデザインの遊具があり、夏休みの時期には子供達ににぎわいを見せています。お母さん達が見守る中で公園中元気にかけまわる子供達。いつまでも今のように健やかでいてほしいです。



夢心地

山崎 秀志さん

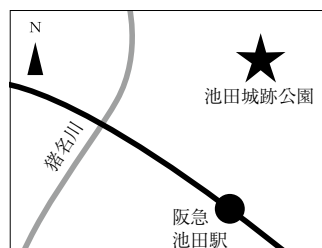
メッセージ:品格漂う「宝塚大劇場」。オレンジ色の屋根と、抜ける青空。ゲートにあしらわれた小鳥のさえずりまでが、聞こえてきそうです。



花見日和

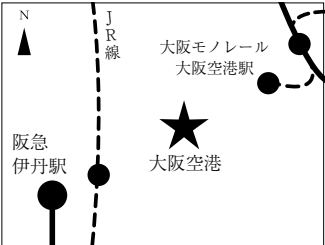
平木 吉彦さん

メッセージ:気持ちの良い天気朝、池田城で花見です。満開を迎えた桜が朝日で輝きとてもきれいでした。



たくさんのキラキラ星 小寺 聡さん

メッセージ:離陸するヒコーキはたくさんのキラキラ星に照らされながら、いろんな想いのお客さんを乗せて光の彼方へ飛んで行きます。「あれに乗って遠くへ行きたいね♪」シャッターを切っているとそんな会話も聞こえてきます。



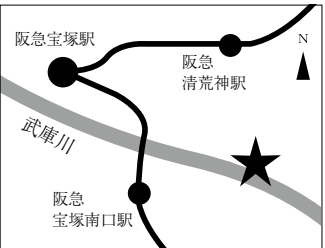
空を映す池 芝埜 彰さん

メッセージ:夏の日、風が止んだときに池に映し出された青い空。そんな幸運に、多くの人が出会ってほしいと思います。



街のあかり 大林 直喜さん

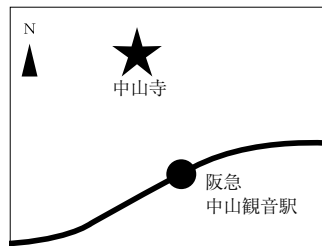
メッセージ:宝塚の地に越して未だ浅いが健康維持のため武庫川河川敷をよく散歩する。時々刻々に変化する夕景にいつも感動する。





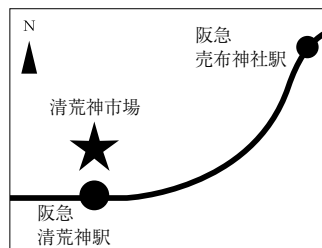
中山寺五重塔とこいのぼり 春うらら(PN)さん

メッセージ:昔安産祈願をした中山寺を訪ねました。お宮参りの初々しい家族連れを見守るように、空にはゆったりとこいのぼりが泳いでいました。粛々と時の流れるのを感じられる場所です。



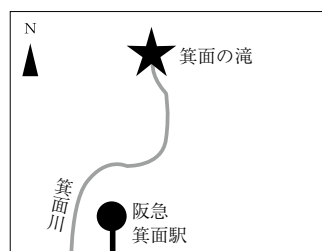
清荒神市場 かおり(PN)さん

メッセージ:清荒神駅の北改札口を抜けると、小さな市場があるのをご存知でしょうか?清荒神参道へ抜けるちょっとした近道にもなるこの市場前、お参りされる方々や町の人々が行き交い、懐しく優しい時間が流れます。



春雪風景 ミヨシトシオさん

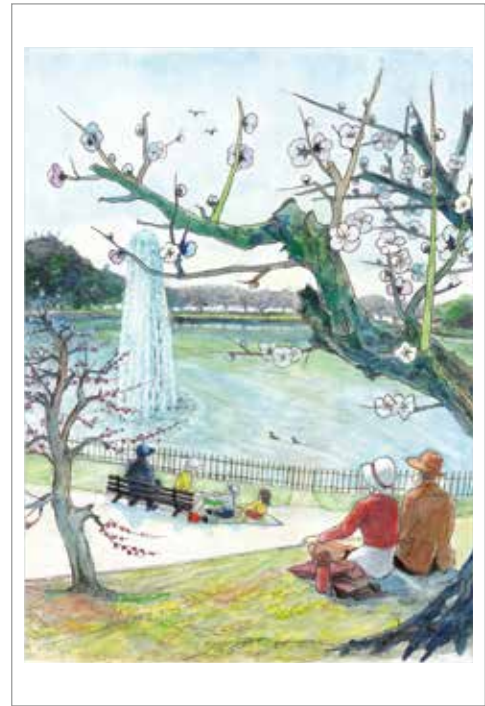
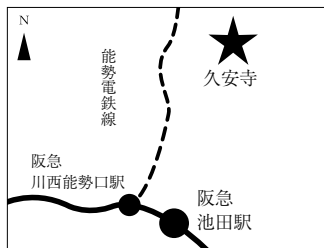
メッセージ:降雪の少ない箕面公園で、永くもたないが滝前周辺の雪景色。





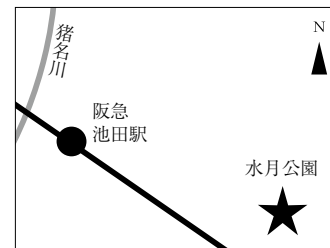
浮かぶアジサイ 佐藤 宣夫さん

メッセージ: 関西花の寺第12番「久安寺」。中でもアジサイの人気は高く、訪れる人は多い。昨年くらいから本坊前の池にたくさんのアジサイの切り花を浮かべて来訪者の目を楽しませてくれます。



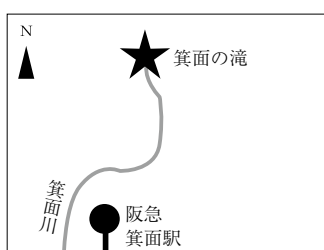
孫たちと梅の花見に 岡島 信博さん

メッセージ: うららかな初春の日に孫達と水月公園に行き、梅林での一時。幸せを感じた一日でした。



ファンタジックナイト 西村 孝さん

メッセージ: 大滝と滝見橋を少しはなれた場所から撮影。幻想的な光景が写しだされました。

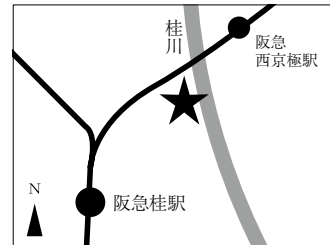




虹のトンネル

太田 寛星さん

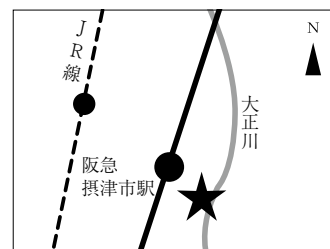
メッセージ:阪急電車の撮影を楽しんでいたら突然の雨。残念な気持ちで帰ろうとしたら目の前に大きな虹が空いっぱいに広がって。嬉しくて皆にも見せたくて夢中でシャッターを切りました。



春駆ける

水上 毅さん

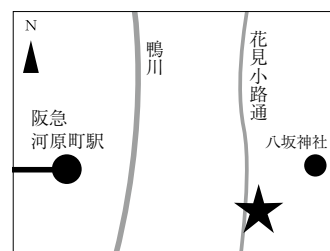
メッセージ:大正川の春はこいのぼりの川渡しや菜の花にあふれて、子供や家族連れのいきいきとした様子に幸せを感じてしまいます。



ひとときの静寂

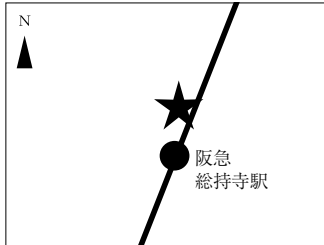
小倉 康夫さん

メッセージ:河原町から四条通り八坂神社の表参道を東へとぶらり。四条大橋を渡るとあの大石内蔵助の豪遊で知られる「一力亭」。その角を右に入れば京都を代表する町並み花見小路。昼も夜も心浮たち期待と幸福感に浸れる通りである。



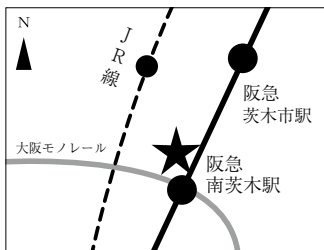
愛犬エルフの散歩道 佐竹 栄子さん

メッセージ:愛犬エルフへ 総持寺駅近くの踏切を渡って、駅裏にある家にいる柴犬のさくらと大助に毎朝会いに行くね。踏切はあぶないので抱っこするけど、この頃少々キツくなってきた。でも、あなたの為にもう少し頑張りますね。



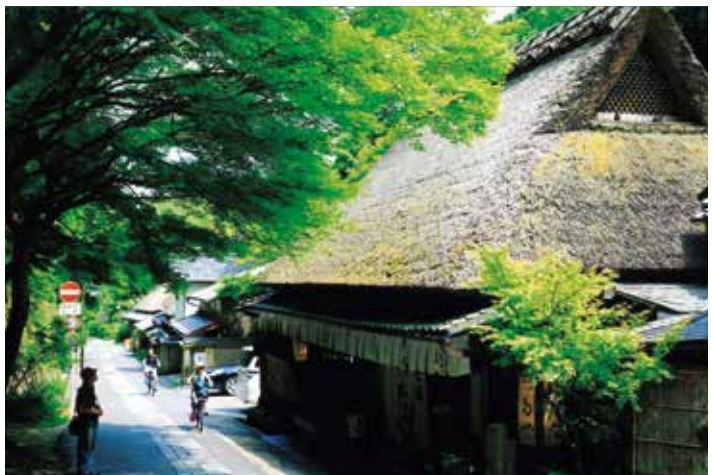
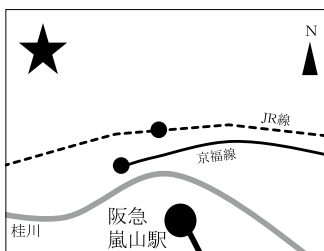
原風景 水上 毅さん

メッセージ:阪急京都線の沿線には広い田園が残っている所がいくつかあるけれど、南茨木駅近くの水田の風景は今も昔も変わらない日本の美しさを保っています。



静かな京都 中川 直美さん

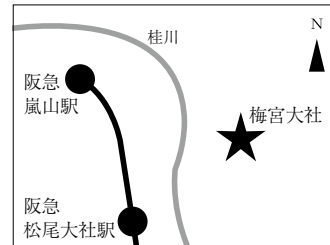
メッセージ:嵐山駅からウォーキングで約1時間、観光地としての喧騒から離れたエリアに「嵯峨鳥居本」という静かな京都があります。自然の中に萱葺の家や京古民家が静かに佇んでいる町。足を延ばしてみるのもいいものです。





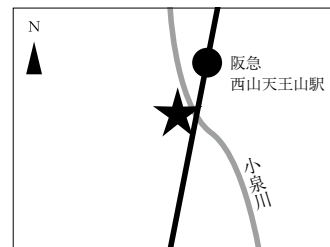
起こさないでください 大田 嘉治さん

メッセージ:神社の受付カウンター、猫の留守番と思いきや眠っているようです。呼び鈴を押すにも猫の顔を見てしまうと一瞬たじろいでしまいます。でもこの寝顔を見ると癒され、神様へのお願いが何でも聞き入れられそうな気がします。



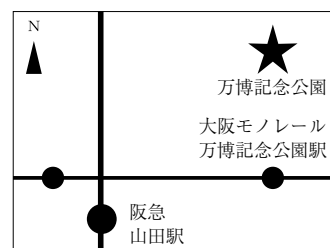
川辺りで釣りを楽しむ親子 松本 好雄さん

メッセージ:西山天王山駅を降りて、すぐの処にある小泉川の川辺りで、日曜日の昼過ぎにお父さんと子供たちが釣りを楽しんでいる情景をパチリ。脇の鉄橋を走り抜ける電車が印象的。



梅雨の色彩 金岡 明光さん

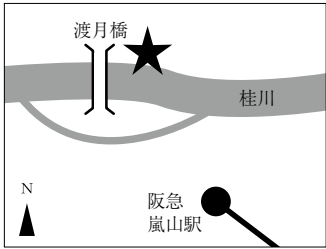
メッセージ:万博公園のみことなアジサイ。万博をもう一度大阪へという未来にむかってのこと。人々がいいの場として40年以上あるのがすばらしい。





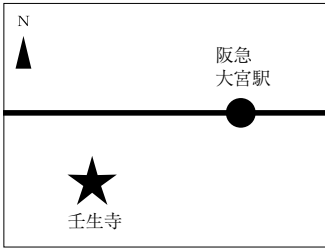
まったり渡月橋 栗原 正隆さん

メッセージ:新緑の嵐山、渡月橋の夕暮れ時刻。多くの観光客で溢れかえった喧騒の桜のシーズンが終わり、どこか閑さも漂っていました。みなさん、思い思いに、ゆったり、まったりとした夕暮れです。



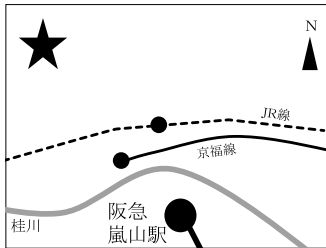
壬生寺 万灯供養会 松山 俊弘さん

メッセージ:お盆に行われる万灯供養会。本堂前には万灯がずらりと並び幻想的な雰囲気。初日は壬生六斎念仏が行われる。



厳冬の老舗 谷藤 由紀夫さん

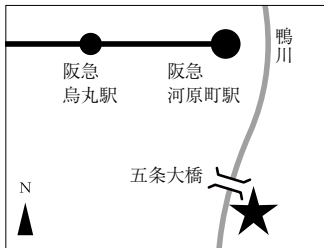
メッセージ:静寂の嵯峨野を楽しみたい方へ ちょっと足を延ばせば、そしてタイミングが良ければこんな冬の京都が味わえます。





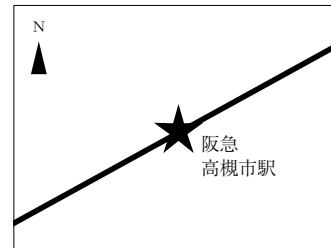
幸せな時間 南井 さつきさん

メッセージ:桜並木の下で心ときめく2人。ふたりの愛が永久に続きますことを心からお祈りしています。



高槻ジャズストリート高槻市駅コンコース会場 渡邊 英一さん

メッセージ:高槻では毎年五月の祝日に盛大なジャズフェスティバルがあります。阪急高槻市駅の会場で2階から下を覗くと演奏者と多くの観客が見えました。曲に合わせてスイングしながら素早くスケッチしてみました。



春爛漫 大田 嘉治さん

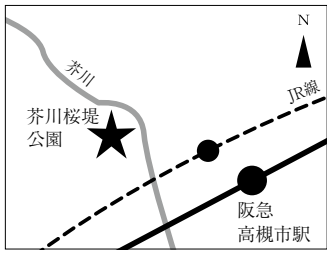
メッセージ:満開の桜並木が遙か彼方まで続き、その桜を優しく包み込むような背景の山々。目を転ずれば綺麗な砂浜と清流に気の早い子供達は水遊びに耽る。正に童謡「ふるさと」を彷彿させる一枚の絵である。





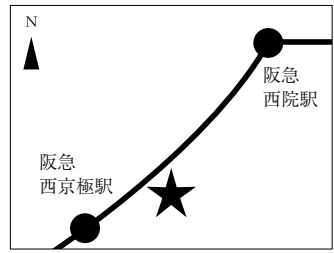
鯉のぼりと仲良く 秋田 剛平さん

メッセージ:5月の芥川桜堤公園は、1000匹の鯉のぼりが遊泳して賑わいます。公園は、子供たちが川遊びできるように改装されており、あちらこちらで歓声が聞こえ、のどかな光景が広がっています。



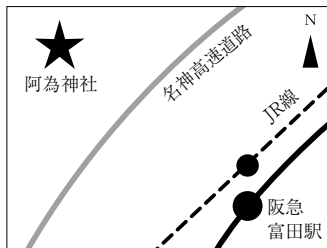
「あっ 京とれいんだ！」 大菅 純子さん

メッセージ:お出かけしようと、駅までの道を歩いていると、ちょうど「京とれいん」が！ナイスタイミング！下から見上げる「京とれいん」はとても優美で、迫力満点！毎日走っていたらいいのよね。今度また乗ろうね。



阿為神社のけまり ミヨシトシオさん

メッセージ:けまりの会の人々により維持、運営されています。思わず手が出そうな気配。

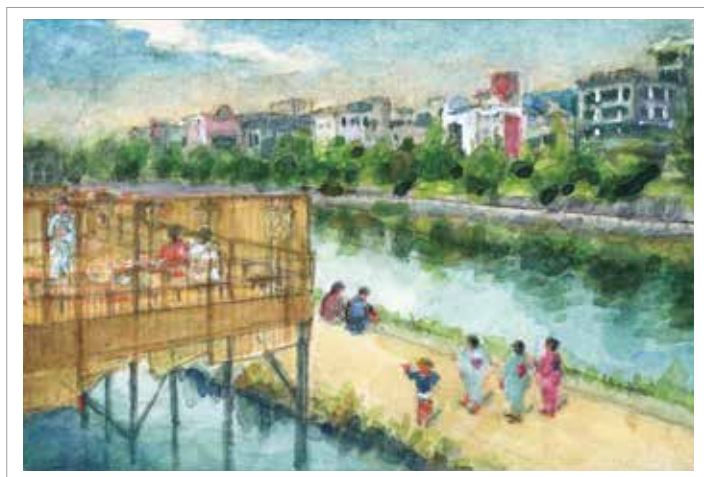
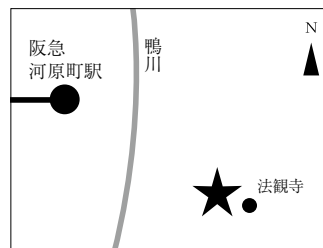




月の夜

本間 豊明さん

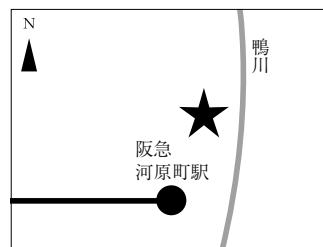
メッセージ:近年各地に於いて観光集客の目的もありライトアップが行われている。しかしライトアップが無くても夜の神社仏閣や街並の無駄を省いた絵画的景観は魅力のあるもので古都に於いては格別の情緒を醸し出している。



四条鴨川風景

古賀 功さん

メッセージ:日々流暢な流れに水鳥が飛び交う遊歩道での散策と夏場のすだれに囲まれた涼しいぬれ縁から景色を眺めながらの会食は楽しいものです。又食欲倍増します。



第1回 阪急電鉄開業100周年記念 阪急ええはがきコンテスト 宝塚線・箕面線

阪急電鉄開業100周年を記念して、創業当時の路線である宝塚線・箕面線沿線を対象に開催。

作品募集期間：2010年2月1日～5月7日

対象路線：宝塚線、箕面線

対象エリア：大阪市(北区・淀川区)、豊中市、池田市、箕面市、川西市、宝塚市

審査員：有川浩先生(作家)、有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)、茶谷幸治先生(イベントプロデューサー)

入賞作品：100作品

関係組織・団体：主 催 / 阪急電鉄株式会社

共 催 / 阪急阪神ホールディングス株式会社

後 援 / 大阪府、兵庫県、大阪市、豊中市、池田市、箕面市、川西市、宝塚市、池田市観光協会、箕面市観光協会、川西市観光協会、宝塚市国際観光協会

協 力 / 大阪ええはがき研究会



最優秀賞 写真部門
五月のレンゲ畑 當山 悦司さん



最優秀賞 絵画部門
豊南市場 内橋 未央さん



PRポスター



開業100周年記念シンポジウムでの表彰式
(宝塚ホテル)



入賞作品の展示
(梅田駅1F中央WEST広場)

第2回 映画「阪急電車 片道15分の奇跡」ロードショー記念 阪急ええはがきコンテスト 今津線

映画「阪急電車 片道15分の奇跡」のロードショーを記念して、映画の舞台である今津線沿線を対象に開催。

作品募集期間：2011年3月25日～6月3日

対象路線：今津線

対象エリア：宝塚市、西宮市

審査員：有川浩先生(作家)、有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)

入賞作品：54作品

関係組織・団体：主催 / 阪急電鉄株式会社

共催 / 阪急阪神ホールディングス株式会社

後援 / 兵庫県、宝塚市、西宮市

大阪ええはがき研究会

協力 / 西宮市宝塚市内郵便局、阪急西宮ガーデンズ



最優秀賞 写真部門
マイ・ウェイ 本城 利彦さん



最優秀賞 絵画部門
ビール工場 奥村 誠さん



PRポスター



入賞作品の展示
(西宮北口駅カリヨン広場)

第3回 阪急ええはがきコンテスト 京都

初めて京都方面を対象にしたコンテスト。

作品募集期間：2012年3月27日～5月31日

対象路線：京都線(京都府域)、嵐山線

対象エリア：京都市(中京区・東山区・下京区・右京区・西京区)、向日市、長岡京市、大山崎町

審査員：有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)、土居好江先生(NPO法人遊悠舎京すずめ)

入賞作品：102作品

関係組織・団体：主催/阪急電鉄株式会社

共催/阪急阪神ホールディングス株式会社

後援/京都府、京都市、向日市、長岡京市、大山崎町

協力/大阪ええはがき研究会、株式会社阪急コミュニケーションズ



最優秀賞 写真部門
一本の橋 水上 毅さん



最優秀賞 絵画部門
京の風情 納涼床 中村 勇人さん



PRポスター



入賞作品の展示
(梅田駅1F中央WEST広場)

第4回 阪急ええはがきコンテスト京都線part2

西山天王山駅が2013年12月に開業したことを記念して開催。

作品募集期間：2013年7月8日～9月30日

対象エリア：西山天王山駅を中心とする京都線沿線地域(向日市域～高槻市域)、西山天王山駅で直結する京都縦貫自動車道沿道地域(亀岡市、京都市(西京区・伏見区)、八幡市、久御山町)

審査員：有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)

入賞作品：75作品

関係組織・団体：主 催 / 阪急電鉄株式会社

共 催 / 阪急阪神ホールディングス株式会社

後 援 / 京都府、大阪府、向日市、長岡京市、大山崎町、高槻市、島本町

協 力 / 大阪ええはがき研究会、株式会社阪急コミュニケーションズ



最優秀賞 写真部門
春風 鳴瀬 博美さん



最優秀賞 絵画部門
保津川下り 平岡 正己さん



PRポスター



入賞作品の展示
(梅田駅1F中央WEST広場)

第5回 阪急ええはがきコンテスト 阪急京都線part3&千里線

京都線(大阪府域)と千里線でコンテストを開催。

作品募集期間：2014年3月27日～5月31日

対象路線：京都線(総持寺～南方)、千里線(北千里～天神橋筋六丁目)

対象エリア：茨木市、摂津市、吹田市、大阪市(東淀川区、淀川区、北区)

審査員：有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)

入賞作品：55作品

関係組織・団体：主催/阪急電鉄株式会社

共催/阪急阪神ホールディングス株式会社

後援/大阪府、茨木市、摂津市、吹田市、大阪市

協力/大阪ええはがき研究会、株式会社阪急アドエージェンシー



最優秀賞 写真部門
見守る太陽の塔 常藤 光一さん



最優秀賞 絵画部門
懐古風景 居村 倫也さん



PRポスター



入賞作品の展示
(梅田駅1F中央WEST広場)

第6回 阪急ええはがきコンテスト 神戸線・伊丹線・甲陽線

神戸線・伊丹線・甲陽線でコンテストを開催。

作品募集期間：2015年4月15日～8月31日

対象路線：神戸線(神崎川～神戸三宮)・伊丹線(塚口～伊丹)・甲陽線(夙川～甲陽園)

対象エリア：大阪市淀川区、豊中市、尼崎市、伊丹市、西宮市、芦屋市、神戸市(東灘区、灘区、中央区)

審査員：有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)

入賞作品：61作品

関係組織・団体：主 催 / 阪急電鉄株式会社

共 催 / 阪急阪神ホールディングス株式会社

後 援 / 大阪府、兵庫県、大阪市、尼崎市、伊丹市、西宮市、芦屋市、神戸市

協 力 / 大阪ええはがき研究会、株式会社阪急アドエージェンシー



最優秀賞 写真部門
夕暮れに異人館から望む 高橋 一吉さん



最優秀賞 絵画部門
夙川の夜桜 平野 美保さん



PRポスター



入賞作品の展示
(梅田駅1F中央WEST広場)

第7回 阪急ええはがきコンテスト

～あの人に伝えたい、阪急沿線の日常～をテーマにコンテストを開催。

作品募集期間：2016年4月1日～8月31日

対象エリア：全線

審査員：有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)

入賞作品：75作品

関係組織・団体：主 催 / 阪急電鉄株式会社

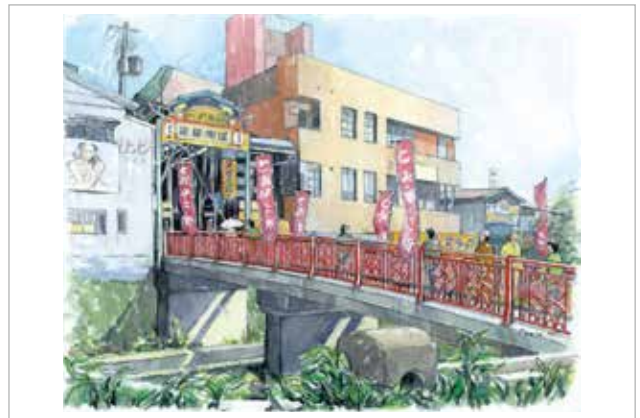
共 催 / 阪急阪神ホールディングス株式会社

後 援 / 大阪府、京都府、兵庫県

協 力 / 大阪ええはがき研究会、株式会社阪急アドエージェンシー



最優秀賞 写真部門
春のうららの夙川 中西 宏明さん



最優秀賞 絵画部門
石橋商店街 長坂 富雄さん



PRポスター



入賞作品の展示
(梅田駅1F中央WEST広場)

コンテストの審査員の先生方からいただいた、コンテストを振り返ってのメッセージをご紹介します。

有野永霧先生（写真家）

今回も目をみはる点数の応募作品があり、作品の質も高く、実にやり甲斐のある審査でした。今回は「美しく幸せいっぱい風景」を発見することがテーマでした。美しい風景は、さすが阪急沿線です、豊富に見つけて写真にしてこられた。日本の四季の味わいの深さが作品じゅうに取り込まれ、阪神間の風景の美しさを堪能できました。

それに対して幸せを感じる風景は、難しかったようです。最近は肖像権の問題もあり、感動的な幸せ感のある写真が思うように撮れないのが現状です。しかし、幸せそうな人物を撮るのだけが幸せな写真であるというのではないでしょう。幸せな表情の人が写っていないくとも、見る人が幸せな気分になるような作品が目につきました。

審査をしながら、美しさや幸せ感のある作品を発見した時、なんともいえない楽しく嬉しい気分になりました。皆さんもこれらの作品を見て、堪能して下さい。

■有野永霧(ありの えいむ)先生プロフィール

尼崎市生まれ。大阪学芸大学(現大阪教育大学)卒業。写真家。元大阪芸術大学教授。1981年タイムライフ写真年鑑新人賞、1985年尼崎市民芸術奨励賞、1994年第19回伊奈信男賞、2002年尼崎市民芸術賞、2017年尼崎市文化功労賞受賞。国内外で多数の個展と写真展を開催し、写真集に「虚実空間・都市」、「都市からのメッセージ」、「都市との対話」、「虚実空間・空蟬の都市」、「虚実空間・空蟬の風景」、「有野永霧との対話」、「日本人景 温泉川」などがある。

井上正三先生（画家）

今回の絵の応募作品を拝見していると、日常にある沿線風景の中で、どれだけ楽しく、幸せにすごしているかを軽快に表現されている絵が多くあり、ほとんどの作品が今回のテーマに沿っていたと思っています。特別な景色でもなく、有名地でもないけれど、日常、家族で良く出かける素敵な場所がありますよと教えてくださっている作品が多くありました。又、風景の中に楽し気に過ごすカップルや家族の姿を描写されている作品が多いのも今回の特徴だったと思います。穏やかに過ごすことのできる幸せ、柔らかな日常を繰り返すことの出来る幸せ、人との繋がりがある幸せ、それらの背景にこの阪急沿線の風景があるという作品に出会え、たくさんの発見と溜息と感動をいただきました。

■井上正三(いのうえ しょうぞう)先生プロフィール

1944年生まれ、芦屋市在住。現在、水彩画教室 i 楽彩主宰。JR西日本ジバンク倶楽部、谷崎潤一郎記念館文学館講座、よみうり文化センターなど、大阪、阪神間で絵画教室講師を務める。著書に水彩画集「風のたよりに彩りそえて」(日貿出版社)、井上正三画集「具象と抽象の狭間で」(幻冬舎)がある。

杉本容子先生（大阪ええはがき研究会）

ええはがきは、たとえ同じまちを題材にしても、作者の想いや見方が千差万別なので、フォーマット(ヴィジュアル+メッセージ)に表現すると違いが明確になるのが面白いところです。入賞作品をみると、どれも作者の想いや見方がはっきりとしたものが選ばれています。絵面の美しさだけではない、世界に一つだけのあなたの視点。「なぜこの写真を撮るのか」「なにを伝えたくてこの絵を描くのか」「それはまちにつながっているか」「誰かへのメッセージになっているか」。今一度自分自身に問いかけてから、ええはがきをつくってみてはいかがでしょうか。それがテーマに沿っていると入賞間違いなし!です。次回も楽しみにしています。

■杉本容子(すぎもと ようこ)先生プロフィール

大阪ええはがき研究会メンバー。(株)ワイキューブ・ラボ代表取締役。都市魅力プランナー。大阪大学大学院工学研究科環境工学専攻博士前期課程修了。工学博士。杜の都仙台生まれ、白砂青松湘南育ち、水都大阪に生きるまちづくり好き。水辺の魅力づくりや歴史的環境のまちづくりを得意とし、まちをおもしろくするNPO活動にも積極的に参加。民間特別任用により大阪府都市魅力創造局立ち上げの政策企画を担当した経験をもつ。現在は一児の母とまちづくりコンサルタントの二足の草鞋で奮闘中。

第8回 阪急ええはがきコンテスト

～阪急沿線の美しく、幸せいっぱいな風景～ 入賞作品集

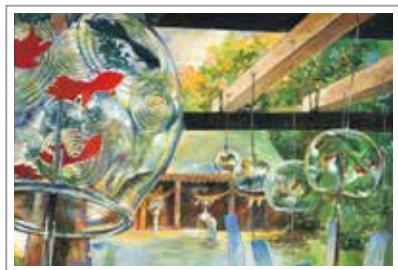
発行 2017年12月

編集・発行 阪急電鉄株式会社 都市交通計画部
大阪府大阪市北区芝田1-16-1

E-mail hc-eehagaki@hankyu-group.jp

URL <http://www.hankyu.co.jp/eehagaki/>





私たちは、未来へつなぐ
「環境づくり」と「人づくり」に貢献します。